

第10回 有機合成化学協会関西支部賞を受賞



当センター元化学技術部長谷口久次氏、国立和歌山工業高等専門学校野村英作教授、食品産業部細田朝夫主任研究員が行った「米糠から生産されるフェルラ酸の有用物質への展開」の研究が公益社団法人有機合成化学協会関西支部による第10回有機合成化学協会関西支部賞を受賞しました。

この賞は、有機合成化学に関連する研究・技術で、顕著な業績が認められた関西・北陸地区の研究者に対して贈られます。谷口氏らは築野食品工業(株)と共同開発したフェルラ酸の用途開発研究を進め、発がん予防物質をはじめとする数多くの生理活性物質や工業用機能性材料の開発にも成功しました。

また、米糠由来フェルラ酸を再生可能資源として利用する研究思想も評価され今回の受賞に至りました。

掲載日付: 2012 年 11 月 07 日